

令和7年度

事業概要



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

埼玉県立春日部高等技術専門校



〒344-0036

春日部市下大増新田61-1

TEL: 048-737-3511 FAX: 048-737-3512

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0809/>

目 次

1 沿 革	1	6 令和7年度4月入校生の状況	11
		(1) 応募・入校状況	11
2 組織・職員配置	2	(2) 入校生(在校生)年齢別状況	11
(1) 職 員 数	2	(3) 入校生(在校生)平均年齢	11
(2) 組 織 図	2	(4) 入校生(在校生)学歴別状況	11
(3) 担当別分掌事務	2	(5) 入校生(在校生)住居地域別状況	12
3 施 設	3	7 令和6年度修了生の状況	13
(1) 土 地	3	(1) 修了・就職状況	13
(2) 建 物	3	(2) 求人状況	13
(3) 校舎配置図	4	(3) 初任給状況	13
(4) 平面図(第1実習棟)	4	(4) 就職先	14
(5) 平面図(管理棟・第2実習棟)	5	8 技能講習(在職者訓練)	15
4 訓練の概要	6	(1) 令和7年度年間計画	15
(1) 目 的	6	(メニュー型技能講習)	
(2) 方 針	6	(2) 令和6年度実績	16
(3) 事業の内容	6	①メニュー型技能講習	16
(4) 令和7年度年間行事予定	7	②オーダーメイド型技能講習	17
(5) 生活習慣	7	③派遣型技能講習	17
5 訓練の内容	8	9 定員・入校者数・修了者数の推移	18
(1) 自動車整備科	8	● お問い合わせ	20
(2) 金属加工科	9	● 案内図・交通機関	21
(3) 電気設備管理科	10		

当校は...

- ・職業能力開発促進法に基づく、埼玉県立の職業能力開発施設
- ・新規高卒者や就職希望者に必要な知識や技能を習得していただくため、実技を中心とした職業訓練を実施

1 沿 革

- 昭和21年9月30日 春日部洋・和裁補導所設置
(南埼玉郡春日部町粕壁6642番地山崎鉄治縫製工場の一部を借上)
- 昭和21年10月28日 春日部洋・和裁補導所開所
洋裁科・和裁科各定員30人(補導期間6か月)を新設
- 昭和23年3月13日 南埼玉郡春日部町粕壁4429番地に庁舎新築移転
- 昭和23年4月1日 職業安定法の施行により、埼玉県春日部婦人公職業補導所と改称
- 昭和24年5月31日 埼玉県公共職業補導所設置条例の施行に伴い埼玉県春日部公共職業補導所と改称
和裁科を廃止
- 昭和27年8月20日 南埼玉郡春日部町粕壁1858番地に移転
- 昭和33年7月1日 埼玉県公共職業補導所設置条例の廃止 職業訓練法の施行に伴い、
埼玉県春日部職業訓練所と改称
- 昭和34年4月1日 洋裁工 定員35人(訓練期間1年)に移行
- 昭和37年2月18日 春日部市大字粕壁字川久保300の1番地に庁舎新築移転
- 昭和37年4月1日 洋裁工定員40人に増員、板金工・溶接工定員各40人(訓練期間1年)を新設
- 昭和39年4月1日 洋裁工をミシン縫製工に名称変更
- 昭和39年7月1日 自動車整備工定員30人(訓練期間1年中卒課程)を新設
- 昭和40年7月11日 自動車整備工教室及び実習場等の増築
- 昭和44年10月11日 職業訓練法の改正に伴い、埼玉県立春日部専修職業訓練校と改称
- 昭和50年4月1日 縫製科を洋裁科に科名変更
- 昭和53年4月8日 職業転換訓練課程 溶接科(モジュール訓練)を新設
- 昭和58年4月1日 春日部市下大増新田61の1番地に校舎新築移転
埼玉県立春日部高等職業訓練校に改称 自動車整備科を高等訓練課程2類に移行
職業転換課程の経理事務科、配管科各定員20人(訓練期間6か月)を新設
- 昭和58年7月8日 新校舎落成式挙行
- 昭和61年4月1日 埼玉県立高等技術専門校条例により埼玉県立春日部高等技術専門校に改称
自動車整備科を2年制に移行
- 昭和63年3月31日 職業転換課程の経理事務科を廃止
- 昭和63年7月1日 短期課程のワープロ科定員10名(訓練期間1か月)を新設
- 平成5年4月1日 洋裁科定員10人に削減、ワープロ科定員20人に増員
- 平成6年3月31日 短期課程の板金科、溶接科、溶接科(モジュール訓練)廃止
- 平成6年4月1日 短期課程の金属加工技術科 定員30人(訓練期間1年)
板金溶接科 定員10人(訓練期間6か月)を新設
- 平成7年3月31日 短期課程のワープロ科を廃止
- 平成7年4月1日 板金溶接科を金属造形科に、洋裁科を服飾縫製科に科名変更、金属加工技術科
定員20人に削減、短期課程の調理技術科定員20人(訓練期間1年)を新設
- 平成8年4月1日 建築設備科の訓練期間6か月を1年に変更
- 平成16年4月1日 短期課程の金属造形科を廃止
金属加工技術科を金属加工科に、調理技術科を調理科に科名変更
調理科の訓練期間1年を6か月に変更
- 平成17年4月1日 金属加工科を短期課程から普通課程に変更
服飾縫製科の訓練期間1年を6か月に変更
- 平成20年3月31日 短期課程の服飾縫製科、調理科を廃止
- 平成20年4月1日 建築設備科の訓練期間1年を2年に、定員を30名に変更
自動車整備科の定員を25名に変更
- 平成21年1月1日 普通課程の電気設備管理科定員30人(訓練期間1年)を新設
- 平成22年3月31日 普通課程の建築設備科を廃止

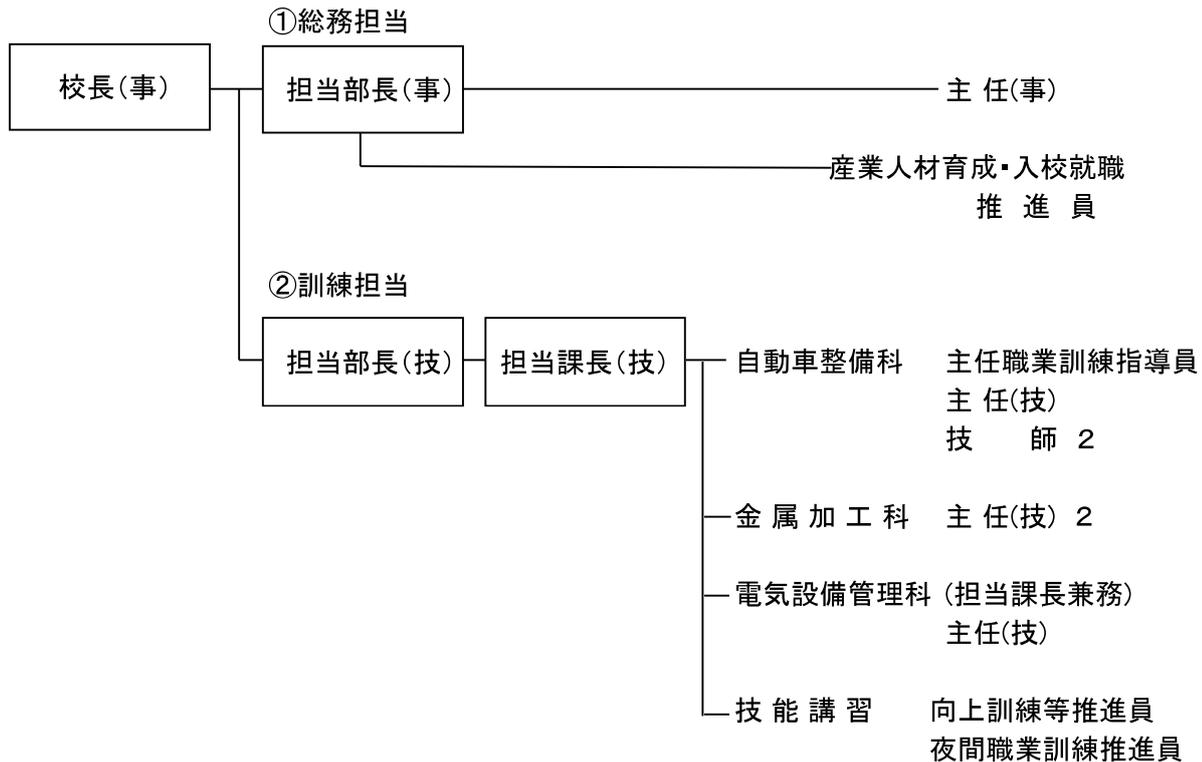
2 組織・職員配置

(1) 職員数

職名	校長	担当部長	担当課長	主任職業 訓練指導員	主任	技師	推進員	計
人員	1	2	1	1	5	2	3 (3)	15 (3)

()は会計年度職員で内数

(2) 組織図



(3) 担当別分掌事務

①総務担当

- 庶務一般、経理に関すること。
- 職員の人事、服務に関すること。
- 予算・決算に関すること。
- 職員の給与の支給に関すること。
- 物品の出納保管に関すること。
- 歳入歳出外現金に関すること。
- 産業人材育成に関すること。
- 入校促進に関すること。
- 就職支援に関すること。
- その他、他担当で所掌しない事項に関すること。

②訓練担当

- 訓練実施計画に関すること。
- 実技・学科の指導に関すること。
- 募集・広報に関すること。
- 生活指導・就職指導に関すること。
- 技能照査（修了試験）に関すること。
- 安全衛生・保健指導に関すること。
- 指導日誌・指導要録に関すること。
- 機械工具・資材等の管理に関すること。
- 産業人材・入校就職担当との連絡・調整に関すること。

3 施 設

(1) 土 地

所 在 地	面 積 (m ²)
春日部市下大增新田 6 1 - 1	9,202.22 m ²
春日部市上大增新田 3 5 0 - 1	4,938.05 m ²
合 計	14,140.27 m ²

(2) 建 物

① 構 造

- ア. 管理棟、第2実習棟 鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建
 イ. 第1実習棟 鉄筋コンクリート造 2階建
 ウ. 車庫、第2車庫 鉄 骨 造 平屋建

② 建物床面積 (m²)

建 物 名	1 階	2 階	3 階	塔 屋	計	建築年月日
管 理 棟	750.050	760.950	760.950	41.260	2,313.210	S. 58. 3. 25
第2実習棟	961.728	684.999	682.449		2,329.176	〃
第1実習棟	1,221.00	544.50			1,765.50	S. 58. 3. 23
車 庫	66.90				66.90	S. 58. 3. 25
自転車置場	35.955				35.955	〃
油 庫	11.357				11.357	〃
渡り廊下	25.00				25.00	S. 58. 3. 23
第2車庫	60.50				60.50	S. 62. 2. 20
計	3,132.490	1,990.449	1,443.399	41.260	6,607.598	

正面玄関の壁画 ～「技術」の起源～



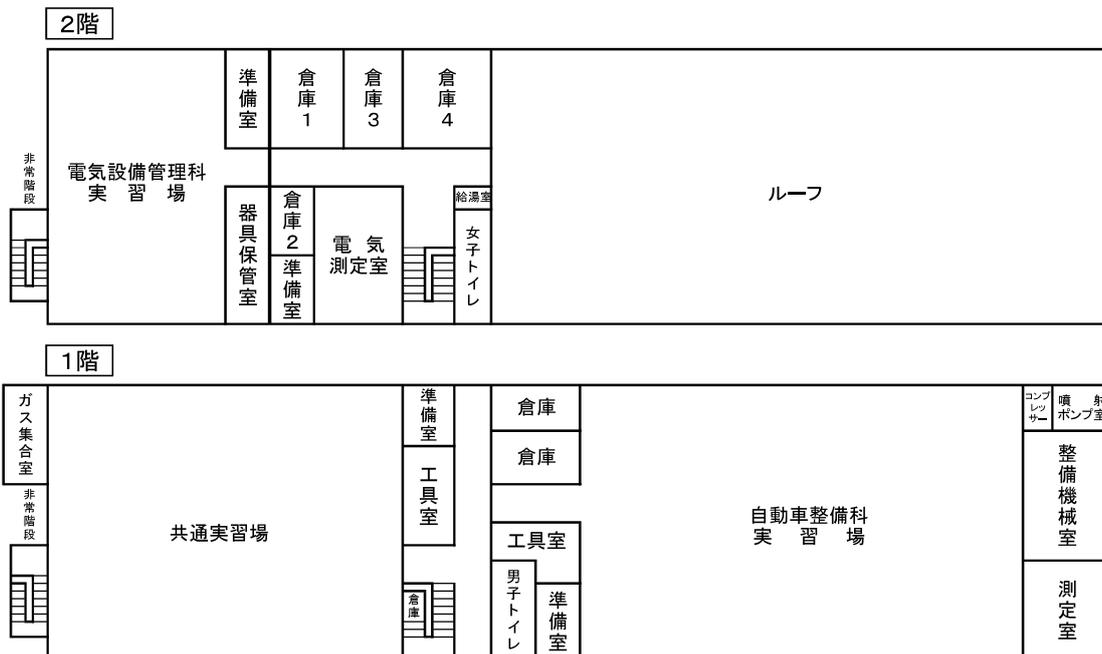
素材 … 陶板 大きさ … 500 cm × 150 cm 制作者 … 飯能窯 虎沢 英雄

* 人類が生み出した「技術」の起源をテーマとし、テコ、コロ、滑車、輪軸、弓矢などの基本的な力学的原理を表現した。

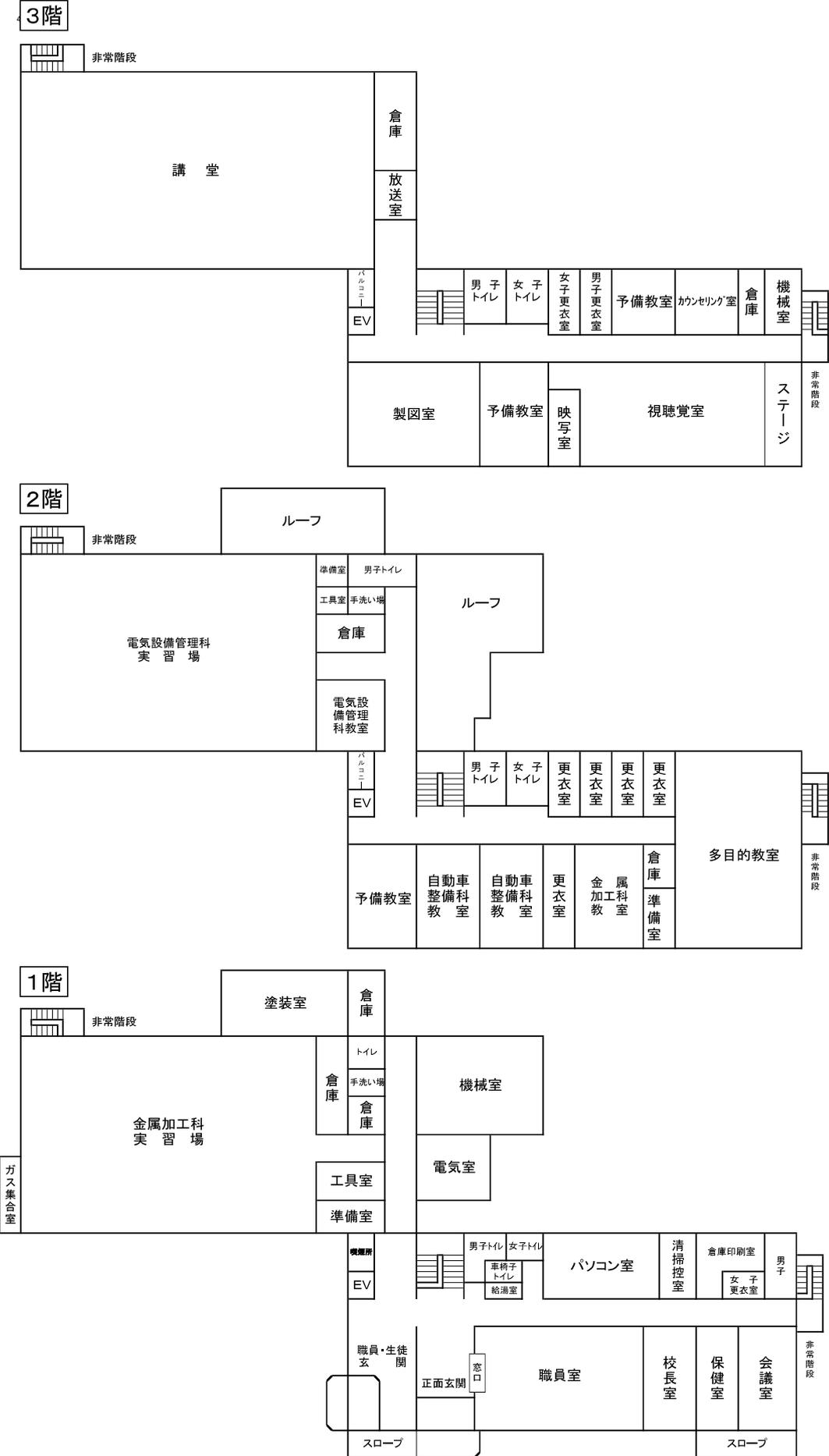
(3)校舎配置図



(4)平面図(第1実習棟)



(5)平面図(管理棟・第2実習棟)



4 訓練の概要

(1) 目的

当校は職業能力開発促進法に基づき、新規学卒者や再就職を希望する者に対し、必要な基礎知識及び技能訓練を実施し、職業の安定と労働者の地位向上を図り、社会の発展に寄与することを目的とする。

(2) 方針

技術革新の進展に伴い、産業界は高度な技術水準を持った技能者を必要としている。また、「職業人としての人間性」が求められている。当校は「優れた技能」と「豊かな人間性」を兼ね備えた技能者を育成するため、基礎的知識・技能習得に重点を置いた体系的訓練を実施し、併せて情操豊かな人間性と勤勉で協調性に富む技能者の養成に努める。

(3) 事業の内容

種類	課程	科目	定員	期間	訓練目標	対象者
普通 職業 訓練	普通 課程	自動車整備科	25人	2年	自動車整備に関する基礎知識、応用的な整備技術を習得させ、これを基に二級整備士資格取得をめざす。次世代自動車（EV・HV等）にも対応できる実践的な整備技術を習得させる。	高等学校卒業以上 概ね30歳まで
		金属加工科	20人	1年	板金加工の基本である展開・切断・成形・検査を行い、溶接機を使用して組立ができ、日本工業規格に基づく溶接技能者評価試験の基本・専門級の資格を取得させる。 また、コンピュータを使用しての板金加工機の知識・技能も習得させる。	年齢不問
		電気設備管理科	30人	1年	一般住宅や工場等の電気設備工事、消防（自動火災報知設備）・防犯設備の設置及び検査試験、制御回路の検査・組立、ビルにおける各種設備（受変電設備、冷暖房設備、消防設備等）の保守点検作業及び太陽光発電システムの施工技術やメンテナンス技術などに対応できるようにする。 電気の施工・管理に必要な国家資格を取得させる。	年齢不問

(4) 令和7年度 年間行事予定

月	行 事	月	行 事	月	行 事
4月	春季休業 入校式・第1期始業式 オリエンテーション 避難訓練 交通安全講話	9月	施設見学会② 開校記念日	1月	冬季休業 第3期始業式 オープンキャンパス④
	5月	ハイキング オープンキャンパス① ゴミゼロ運動	10月		労働衛生講話 施設見学会③ 総合防災訓練 かすかべ商工まつり*
6月		人権擁護研修 施設見学会① 出身校訪問		11月	施設見学会④ 入校選考
	7月	安全講話 第1期期末試験 オープンキャンパス② 第1期終業式 夏季休業	12月	第2期期末試験 施設見学会⑤ 第2期終業式 冬季休業	*はイベント参加
8月		夏季休業 第2期始業式 オープンキャンパス③			

(5) 生活習慣

日常生活の中で、訓練生が積極的に自己啓発に努められる環境を作り、誠実・感謝・忍耐及び協調性などの基本心得を習得させる。また、心身共に健康で積極的な行動がとれるような技能者の養成に努める。

訓練生に対し、日頃の社会生活において規範を養成するため、各期、各月ごとの生活指導目標を定め、「知識」、「技能」、「心」を備えた人間性豊かな人材育成に努める。

期	期間目標	月	月間目標
第1期	基本生活を身につける	4月	正しいあいさつをする
		5月	服装に気をつける
		6月	時間を守る
		7月	安全作業に徹する
第2期	自己啓発に努める	8月	協調心を養う
		9月	行動に責任を持つ
		10月	積極性を養う
		11月	心を豊かにする
		12月	自己反省する
第3期	社会人としての自覚を持つ	1月	健康に注意する
		2月	根気を養う
		3月	社会人としての心構えを持つ

5 訓練の内容

(1) 自動車整備科（2年コース）

自動車の整備に必要な機器の取扱い、高度化する自動車に対応できる知識及び技能を習得するとともに、国家二級自動車整備士（総合）を取得できる実力を養成する。

●主な実習内容

- ① 自動車各部の整備作業
- ② 自動車整備用機器の取扱い
- ③ 自動車の検査等
- ④ H V ・ E V の整備



●教科及び時間数

《1年次教科及び時間数》

区分	科目	時間数	
基礎	系学 エンジン構造Ⅰ 【ガソリン・モータ】	40	
	基科 エンジン構造Ⅱ 【ディーゼル】	30	
	シャシ構造	70	
	電気装置構造	50	
	自動車の数学	25	
	電気・電子理論	32	
	材 料	12	
	燃料・潤滑剤	23	
	図 面	12	
	自動車法規	10	
	安全衛生	10	
	実技	測定作業	30
		機械作業	30
	工作作業	25	
	安全衛生作業	46	
専攻	専学 エンジン整備Ⅰ 【ガソリン・モータ】	9	
	科 シャシ整備	30	
	電気装置整備	20	
	電子制御装置整備	1	
	機器構造取扱	40	
	自動車検査	30	
	実技	エンジン作業	250
	シャシ作業	300	
	電気装置作業	140	
	故障探求作業	40	
	電子制御装置整備作業	10	
	検査作業	20	
その他	学 社会・体育	100	
	科 新機構	11	
	実技	溶接実技	53
	新機構実技	57	
学科合計		555	
実技合計		1,001	
総 合 計		1,556	

《2年次教科及び時間数》

区分	科目	時間数	
基礎	系学 生産工学概論	12	
	基科 ガソリン構造	40	
	ディーゼル構造	40	
	シャシ構造	70	
	電気装置構造	50	
	自動車の数学	20	
	電気・電子理論	14	
	自動車法規	20	
	安全衛生	10	
	実技	測定作業	25
	安全衛生作業	44	
専攻	専学 ガソリン整備	20	
	ディーゼル整備	30	
	シャシ整備	20	
	電気装置整備	20	
	故障探究	80	
実技	実技	エンジン作業	250
		シャシ作業	250
		電気装置作業	200
		故障探究作業	70
		検査作業	50
その他	学 社会	73	
	科 体育	8	
実技		新機構実技	140
学科合計		527	
実技合計		1,029	
総 合 計		1,556	

※令和7年度より日本自動車整備振興会連合会の教科書の改訂があったため、1年次と2年次でカリキュラムが異なります。

(2) 金属加工科（1年コース）

金属製品を製作するための設計製図・板取・加工・組立・溶接等の技能及び各種加工機械の基本的な操作を習得する。

また、CAD図面をもとに、タレットパンチプレス機で展開・板取の訓練を行う。

さらに、技能検定2級・溶接技能者評価試験に合格する能力を身につけるとともに、基本的な自動車板金作業（修理・塗装）を習得する。

●主な実習内容

- ① 製図の基礎、板取展開図の作成
- ② 加工機械・工具等の取扱い
- ③ 手作業・機械作業による加工
- ④ 各種溶接機の取扱い
- ⑤ 自動車板金作業（修理・塗装）



●教科及び時間数

区分	科目	時間数	区分	科目	時間数	
系基礎	機械工学概論	20	専攻	板金工作法	50	
	電気工学概論	20		学科	プレス加工法	50
	生産工学概論	20			試験法及び検査法	30
	塑性加工概論	20			展開図	37
	材料力学	20	実技	板金工作実習	93	
	金属材料学	20		プレス加工実習	90	
	溶接法	68		試験及び検査実習	40	
	製図	49	その他	社会	46	
	測定法	20		体育	8	
	安全衛生	30		特殊溶接法	35	
	実技	測定基本実習	20	実技	金属加工実習	247
		機械操作実習	55		溶接実習	130
		溶接基本実習	100		CAD/CAM実習	40
		プレス加工基本実習	20			
安全衛生作業法		32				
熱切断基本実習		66				
コンピュータ操作基本実習		40				
CAD基本実習		40				
				学科合計	543	
				実技合計	1,013	
				総合計	1,556	

(3) 電気設備管理科（1年コース）

ビル・一般住宅や工場等の電気設備・消防設備・電気通信設備・冷暖房等のメンテナンスができるように、各種測定方法や修繕方法、管理方法などを習得する。また、電気設備工事、消防設備工事、防犯設備工事、配管設備工事などの施工に必要な知識・技能を習得する。

●主な実習内容

- ① 一般住宅や工場等の電気設備工事
- ② 消防設備（自動火災報知設備）の設置
- ③ 防犯設備の設置
- ④ 制御回路の検査・組立
- ⑤ ビルにおける各種設備（受変電設備、冷暖房設備、消防設備、危険物設備等）の保守点検
- ⑥ 低圧配線工事（太陽光発電システム）



●教科及び時間数

区分	科目	時間数	区分	科目	時間数
系基礎	生産工学概論	24	専攻学科	制御工学	35
	自動制御概論	24		電気工事	80
	電気理論	140		電気設備	100
	電気材料	24		ビル設備	90
	電力工学	35	専攻実技	電気制御回路組立実習	120
	電気機器	68		電気工事実習	150
	製図	24		電気設備保守管理実習	140
	測定法及び試験法	24	その他学科	ビル設備管理実習	170
	安全衛生	40		社会	40
	関係法規	57		体育	8
実技	電気基本実習	75			
	コンピュータ操作基本実習	48			
	安全衛生作業法	40			
			学科合計		813
			実技合計		743
			総合計		1,556

6 令和7年度4月入校生の状況

(1) 応募・入校状況

科名		項目	定員	応募総数	応募倍率	受験者数	合格者数	入校者数	備考
普通課程	自動車整備科	1年	25	26	1.04	23	22	21	
		2年	<25>	—	—	—	—	<16>	
	金属加工科		20	8	0.40	8	6	6	
	電気設備管理科		30	26	0.87	25	20	20	
計			75 <100>	60	0.8	56	48	47 <63>	

※ 〈 〉 は在校生含む総数

(2) 入校生(在校生)年齢別状況

科名		年齢(歳)	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	計
普通課程	自動車整備科	1年	15	4	1	1					21
		2年	12	3		1					16
	金属加工科		2						2	2	6
	電気設備管理科		6		1	1	2	3	2	5	20
合計			35	7	2	3	2	3	4	7	63

(3) 入校生(在校生)平均年齢

一、二年コース		最年長	最年少	平均	
普通課程	自動車整備科	1年	31	18	19.7
		2年	33	19	21.0
	金属加工科		64	15	41.0
	電気設備管理科		65	16	37.8

(4) 入校生(在校生)学歴別状況

科名		項目	中学卒	高校卒	専門	大卒以上	その他	計	備考
普通課程	自動車整備科	1年		21				21	
		2年		15		1		16	
	金属加工科		1	4	1			6	
	電気設備管理科		2	11	3	4		20	
合計			3	51	4	5	0	63	

(5) 入校生（在校生）住居地域別状況

市町村名	科名	普通課程			合計	
		自動車整備科		金属加工科		電気設備管理科
		1年	2年			
春日部市		2	2		3	7
さいたま市		4	3	3	3	13
	浦和区	1				1
	西区	3				3
	見沼区		2			2
	岩槻区		1	3	3	7
川口市		1				1
上尾市		2			1	3
加須市					1	1
草加市		2	2		1	5
越谷市		2	3		3	8
鶴ヶ島市					1	1
深谷市					1	1
朝霞市			1			1
久喜市				1	1	2
八潮市		1				1
幸手市				1		1
白岡市		1				1
蓮田市		1				1
吉川市			1		1	2
三郷市					2	2
松伏町		1	1			2
杉戸町		1			1	2
宮代町		1				1
伊奈町		2				2
東京都				1		1
千葉県			3		1	4
計		21	16	6	20	63

7 令和6年度修了生の状況

(1) 修了・就職状況

科名	項目	定員	入校者数	退校者		修了者数	就職(修了者)				未就職		就職率(%)	
				うち就職	雇用者			進学	その他					
					県内		県外			計	自営	合計		
普通課程	自動車整備科	25	25	7	0	18	13	4	17		17	1	0	100%
	金属加工科	20	4	1	0	3	0	3	3		3	0	0	100%
	電気設備管理科	30	23	7	4	16	7	7	14		14	0	2	90%
合計		75	52	15	4	37	20	14	34	0	34	1	2	95%

※就職率 = (就職者 + 就職退校者) ÷ (修了者 + 就職退校者 - 進学者)

(2) 求人状況

科名	項目	求人企業数			求人数			備考
		当校受付	職安受付	計	当校受付	職安受付	計	
普通課程	自動車整備科	56	0	56	147	0	147	
	金属加工科	41	0	41	89	0	89	
	電気設備管理科	137	0	137	311	0	311	
合計		234	0	234	547	0	547	

(3) 初任給状況(他人に雇用された者)

科名	項目	県内			県外		
		最高	最低	平均	最高	最低	平均
普通課程	自動車整備科	211,000	178,900	197,531	211,000	183,000	197,000
	金属加工科	——	——	——	210,000	187,500	198,500
	電気設備管理科	250,000	195,000	221,000	266,000	188,000	226,250

(4)就職先

【自動車整備科】

事業所名	所在地	事業所名	所在地
(株)ホンダカーズ埼玉	さいたま市	埼玉トヨタ自動車(株)	さいたま市
(株)関東マツダ	東京都板橋区	埼玉トヨペットホールディングス	さいたま市
(株)スズキ自販埼玉	さいたま市	司機工(株)	東京都中野区
株式会社スズキ自販千葉	千葉県千葉市	埼玉ダイハツ販売(株)	さいたま市
ネットトヨタ東埼玉(株)	川口市	関東いすゞ自動車(株)	群馬県高崎市
トヨタカローラ埼玉(株)	上尾市		

【金属加工科】

事業所名	所在地	事業所名	所在地
(株)加藤製作所茨城工場	茨城県五霞町	西濃運輸株式会社前橋整備工場	群馬県前橋市
日本電化工機株式会社 茨城第一工場	茨城県古河市		

【電気設備管理科】

事業所名	所在地	事業所名	所在地
(株)関電工	東京都港区	(株)丸山製作所	春日部市
浜野電設株式会社	東京都台東区	東京美装興業(株)	東京都新宿区
(株)大久保電気	越谷市	(株)日立ビルシステム	千葉県柏市
高松電機株式会社	坂戸市	鹿島建物総合管理株式会社首都圏東支社	東京都江東区
株式会社高岡電気工業	北葛飾郡松伏町	(株)東光高岳	蓮田市
有限会社鳥扇	上尾市		

8 技能講習(在職者訓練)

(1) 令和7年度年間計画(メニュー型技能講習)

回数	講習名	昼夜	平日 休日	定員	開催期日	日数	講習時間	時間
第1回	第二種電気工事士 技能試験基礎講習	昼	休日	20名	5/3・10	2日間	9:00～16:00	12時間
第2回	第二種電気工事士 学科試験準備講習	昼	休日	20名	5/4・11・18	3日間	9:00～16:00	18時間
第3回	第二種電気工事士 技能試験準備講習	昼	休日	20名	5/17・24・31	3日間	9:00～16:00	18時間
第4回	AutoCAD基礎[機械系]	昼	休日	20名	5/24・31	2日間	9:00～16:00	12時間
第5回	Excel基礎1 (データ入力・表計算)	昼	休日	20名	6/14・21	2日間	9:00～16:00	12時間
第6回	Excel基礎2 (グラフ・データベース)	昼	休日	20名	6/28・7/5	2日間	9:00～16:00	12時間
第7回	Excel応用1 (表活用)	昼	休日	20名	7/12・19	2日間	9:00～16:00	12時間
第8回	Excel応用2 (データベース活用)	昼	休日	20名	7/26・8/2	2日間	9:00～16:00	12時間
第9回	介護支援専門員試験準備講習 (受験直前対策)	昼	休日	20名	9/13・20・27	3日間	9:00～16:00	18時間
第10回	初めての半自動溶接	昼	休日	10名	9/20・27	2日間	9:00～16:00	12時間
第11回	第一種電気工事士 技能試験基礎講習	昼	休日	20名	10/11・18	2日間	9:00～16:00	12時間
第12回	ティーチング・コーチング 講習	昼	休日	20名	10/18・25	2日間	9:00～16:00	12時間
第13回	アーク溶接 安全衛生特別教育	昼	休日	10名	11/1・8・15・22	4日間	9:00～17:00 最終日のみ 9:00～16:00	27時間
第14回	ExcelVBA1マクロとVBA	昼	休日	20名	11/15・22	2日間	9:00～16:00	12時間
第15回	AutoCAD(建築系) 基礎	昼	休日	20名	11/29・12/6	2日間	9:00～16:00	12時間
第16回	介護福祉士試験準備講習 (受験直前対策)	昼	平・休	20名	1/7・10	2日間	9:00～16:00	12時間
第17回	ExcelVBA2構文理解	昼	休日	20名	1/10・17	2日間	9:00～16:00	12時間
第18回	AutoCAD(建築系) 発展	昼	休日	20名	2/7・14	2日間	9:00～16:00	12時間
第19回	初めてのTIG溶接	昼	休日	10名	2/7・14	2日間	9:00～16:00	12時間
第20回	ExcelVBA3ビジネス活用	昼	休日	20名	2/21・28	2日間	9:00～16:00	12時間
第21回	AutoCAD(機械系)基礎	昼	休日	20名	3/7・14	2日間	9:00～16:00	12時間

その他 オーダーメイドで訓練を実施予定_15-

(2) 令和6年度実績

①メニュー型技能講習

回数	コース名	昼夜	平日 休日	定員	日数	実施期間	受講者数
第1回	第二種電気工事士学科試験準備講習	昼	休日	20名	3日間	令和6年5/11・18・25	17名
第2回	第二種電気工事士技能試験基礎講習	昼	休日	20名	2日間	令和6年5/12・19	14名
第3回	AutoCAD基礎[機械系]	昼	休日	20名	2日間	令和6年5/25・6/1	10名
第4回	第二種電気工事士技能試験準備講習	昼	休日	20名	3日間	令和6年6/8・15・22	18名
第5回	しっかり学ぶExcel1 (データ入力・表計算)	昼	休日	20名	2日間	令和6年6/15・22	9名
第6回	しっかり学ぶExcel2 (グラフ・データベース)	昼	休日	20名	2日間	令和6年6/29・7/6	8名
第7回	Excel 表活用	昼	休日	20名	2日間	令和6年7/20・27	11名
第8回	Excel データベース活用	昼	休日	20名	2日間	令和6年8/24・31	17名
第9回	介護支援専門員試験準備講習 (受験直前対策)	昼	休日	20名	3日間	令和6年9/14・21・28	10名
第10回	Excel 表活用	昼	休日	20名	2日間	令和6年9/21・28	5名
第11回	第一種電気工事士技能試験基礎講習	昼	休日	20名	2日間	令和6年10/12・19	9名
第12回	Excel データベース活用	昼	休日	20名	2日間	令和6年10/19・26	7名
第13回	アーク溶接 安全衛生特別教育	昼	休日	10名	4日間	令和6年11/2・9・16・23	6名
第14回	プログラミング:ExcelVBA1 マクロとVBA	昼	休日	20名	2日間	令和6年11/16・23	18名
第15回	AutoCAD(建築系)基礎	昼	休日	20名	2日間	令和6年11/30・12/7	19名
第16回	介護福祉士試験準備講習 (受験直前対策)	昼	平・休	20名	2日間	令和7年1/8・11	8名
第17回	プログラミング:ExcelVBA2 構文理解	昼	休日	20名	2日間	令和7年1/12・19	10名
第18回	AutoCAD(建築系)発展	昼	休日	20名	2日間	令和7年2/8・15	11名
第19回	プログラミング:ExcelVBA3 ビジネス活用	昼	休日	20名	2日間	令和7年2/22・3/1	10名
第20回	AutoCAD基礎[機械系]	昼	休日	20名	2日間	令和7年3/8・15	12名
合計 全20回		昼20回 休日19回 平・休1回					229名

②オーダーメイド型技能講習

回数	コース名	昼夜	平日 休日	定員	日数	実施期間	受講者数
第1回	新人・若手社員向け工具入門研修	昼	平日	4名	2日間	令和6年4/15, 16	4名
第2回	AutoCAD研修(設備系)研修	昼	平日	9名	2日間	令和6年6/18, 19	9名
第3回	設計図読解入門研修	昼	平日	8名	2日間	令和6年7/10, 17	8名
第4回	Tig溶接研修	昼	平日	9名	2日間	令和6年9/4, 5	9名
第5回	金属熱処理基礎研修	昼	平日	3名	3日間	令和6年11/7, 14, 21	3名
合計全5回				昼5回 平日5回			33名

③派遣型技能講習

回数	コース名	昼夜	平日 休日	定員	日数	実施期間	受講者数
第1回	安全衛生特別教育講習 (アーク溶接業務、自由研削砥石業務)	昼	平日	3名	5日間	令和6年10/15, 16, 22, 23, 30	3名
第2回	安全衛生特別教育講習 (アーク溶接業務、自由研削砥石業務)	昼	平日	3名	5日間	令和6年12/11, 16, 17, 18, 23	3名
第3回	安全衛生特別教育講習 (アーク溶接業務、自由研削砥石業務)	昼	平日	3名	5日間	令和7年2/25, 26, 3/4, 5, 11	3名
合計全3回				昼3回 平日3回			9名

9 定員・入校者数・修了者数の推移

(令和7年3月31日現在)

年度	普通課程					短期課程					
	訓練科	定員	入校者数 (進級等)	修了者数 (進級等)	備考	訓練科	定員	入校者数	修了者数	備考	
H21	2 年制	自動車整備科	25	(19)	19	H20年度入校					
			25	25	(19)	H21年度入校					
	1 年制	建築設備科	20	(12)	8	H20年度入校					
		金属加工科	20	20	16						
		電気設備管理科	30	(30)	20	H21年1月入校					
		30	(27)	H22年1月入校							
	計	120	75	63		計	0	0	0		
H22	2 年制	自動車整備科	25	(19)	18	H21年度入校	介護ヘルパー科	80	67	64	委託訓練
			25	25	(20)	H22年度入校					(4コース)
	1 年制	金属加工科	20	23	11						
		電気設備管理科	30	(27)	11	H22年1月入校					
			30	31	(31)	H23年1月入校					
	計	100	79	40		計	80	67	64		
H23	2 年制	自動車整備科	25	(20)	17	H22年度入校					
			25	25	(19)	H23年度入校					
	1 年制	金属加工科	20	20	13						
		電気設備管理科	30	(31)	20	H23年1月入校					
	計	100	45	50		計	0	0	0		
H24	2 年制	自動車整備科	25	(19)	18	H23年度入校					
			25	25	(20)	H24年度入校					
	1 年制	金属加工科	20	22	12						
		電気設備管理科	30	30	21						
	計	100	77	51		計	0	0	0		
H25	2 年制	自動車整備科	25	(20)	17	H24年度入校					
			25	25	(19)	H25年度入校					
	1 年制	金属加工科	20	21	15						
		電気設備管理科	30	30	21						
	計	100	76	53		計	0	0	0		
H26	2 年制	自動車整備科	25	(19)	19	H25年度入校					
			25	25	(20)	H26年度入校					
	1 年制	金属加工科	20	20	15						
		電気設備管理科	30	30	22						
	計	100	75	56		計	0	0	0		
H27	2 年制	自動車整備科	25	(20)	20	H26年度入校					
			25	24	(18)	H27年度入校					
	1 年制	金属加工科	20	18	13						
		電気設備管理科	30	29	22						
	計	100	71	55		計	0	0	0		
H28	2 年制	自動車整備科	25	(18)	18	H27年度入校					
			25	25	(21)	H28年度入校					
	1 年制	金属加工科	20	15	14						
		電気設備管理科	30	31	23						
	計	100	71	55		計	0	0	0		

年度	普通課程					短期課程					
	訓練科	定員	入校者数 (進級等)	修了者数 (進級等)	備考	訓練科	定員	入校者数	修了者数	備考	
H 29	2 年 制	自動車整備科	25	(21)	19	H28年度入校					
			25	25	(18)	H29年度入校					
	1 年 制	金属加工科	20	18	16						
		電気設備管理科	30	28	19						
	計		100	71	54		計	0	0	0	
H 30	2 年 制	自動車整備科	25	(18)	17	H29年度入校					
			25	24	(14)	H30年度入校					
	1 年 制	金属加工科	20	13	8						
		電気設備管理科	30	28	18						
	計		100	65	43		計	0	0	0	
R 元	2 年 制	自動車整備科	25	(14)	14	H30年度入校					
			25	25	(20)	R元年度入校					
	1 年 制	金属加工科	20	11	7						
		電気設備管理科	30	30	20						
	計		100	66	41		計	0	0	0	
R 2	2 年 制	自動車整備科	25	(20)	19	R元年度入校					
			25	25	(20)	R2年度入校					
	1 年 制	金属加工科	20	8	7						
		電気設備管理科	30	28	21						
	計		100	61	47		計	0	0	0	
R 3	2 年 制	自動車整備科	25	(20)	18	R2年度入校					
			25	25	(20)	R3年度入校					
	1 年 制	金属加工科	20	9	5						
		電気設備管理科	30	30	20						
	計		100	64	43		計	0	0	0	
R 4	2 年 制	自動車整備科	25	(20)	20	R3年度入校					
			25	25	(20)	R4年度入校					
	1 年 制	金属加工科	20	9	9						
		電気設備管理科	30	29	23						
	計		100	63	52		計	0	0	0	
R 5	2 年 制	自動車整備科	25	(20)	19	R4年度入校					
			25	25	(19)	R5年度入校					
	1 年 制	金属加工科	20	5	3						
		電気設備管理科	30	27	23						
	計		100	57	45		計	0	0	0	
R 6	2 年 制	自動車整備科	25	(19)	18	R5年度入校					
			25	23	(16)	R6年度入校					
	1 年 制	金属加工科	20	4	3						
		電気設備管理科	30	23	16						
	計		100	50	37		計	0	0	0	

お問合せ

◆埼玉県立高等技術専門校

専 門 校 名	郵便番号	所 在 地	電話番号
職業能力開発センター	〒331-0825	さいたま市北区櫛引町2-499-11	048-651-1945
中央高等技術専門校	〒362-0053	上尾市戸崎975	048-781-3241
川口高等技術専門校	〒332-0031	川口市青木4-4-22	048-251-4481
川越高等技術専門校	〒350-0023	川越市並木572-1	049-235-7070
熊谷高等技術専門校	〒360-0842	熊谷市新堀新田522	048-532-6559
熊谷高等技術専門校 秩父分校	〒368-0035	秩父市上町3-21-7	0494-22-1948
春日部高等技術専門校	〒344-0036	春日部市下大增新田61-1	048-737-3511

◆埼玉県庁

産業人材育成課	〒330-9301	さいたま市浦和区高砂3-15-1	048-830-4598
---------	-----------	------------------	--------------

案内図



※ハローワーク春日部は令和7年6月9日に庁舎移転を予定しています。

交通機関

■東武伊勢崎線（スカイツリーライン） 春日部駅を利用の場合

- 春日部駅西口②乗り場から、朝日バス「かすかべ温泉」行き又は「ウイングハット春日部」行きに乗車。
「かすかべ温泉」停留所で下車（所要時間約15分）。
道路を挟んで右斜め前の建物が当校です。

■東武野田線（アーバンパークライン） 豊春駅を利用の場合

- 駅から国道16号を渡り、突き当りを右折。
1つ目の信号を左折。
次の信号の手前左側の建物が当校です。
駅から徒歩約30分（約2.4km）。